

緑区における地域包括ケアの推進体制

資料 1

名古屋市健康福祉局高齢福祉部地域ケア推進課

課題・会議の実施状況

緑区地域包括ケア推進会議

- 1 目的 住み慣れた地域で高齢者が安心して生活できるよう多職種で連携を図り高齢者の支援を進めること。
- 2 構成員 医師会等関係団体、民生委員児童委員連盟緑区支部、緑区老人クラブ連合会、介護サービス事業者、NPO、ボランティア等
- 3 事務局 区福祉課、支所区民福祉課、保健所保健予防課、いきいき支援センター
- 4 設置 平成18年度

部 会

①:平成19年度～
②・③:新規

①【認知症専門部会】

- [目的] 認知症の方が暮らしやすい地域社会の実現
- [内容] 認知症の普及啓発や地域ネットワークを創るための取組みを実施する。
- [構成員] 医師会、県柔道整復師会、民生委員児童委員連盟緑区支部、介護保険事業者、NPO、認知症の方の家族、認知症サポーター、緑区社会福祉協議会、いきいき支援センター

②【地域支援ネットワーク部会】※

- [目的] 高齢者の孤立死を生まない地域社会づくり
- [内容] 関係機関の連携促進や情報交換等を行い、地域支援ネットワークづくりを推進する。
- [構成員] 緑区区政協力委員協議会、民生委員児童委員連盟緑区支部、緑区保健委員会、緑区老人クラブ連合会、警察署、消防署、介護保険事業者、新聞販売店見守り協力店、ボランティア、緑区役所

③【在宅医療・介護連携部会】

- [目的] 在宅医療・介護の連携の促進
- [内容] 在宅医療と介護の連携に向けた仕組みづくりに取り組む。現状を把握するための調査と結果分析を行い、抽出された課題について対策を検討する。
- [構成員] 医師会、歯科医師会、薬剤師会、区内病院代表、介護保険事業者、名古屋市立大学などやモデル関係者、保健所

地域課題

個別ケース検討(随時:いきいき支援センター等主催)

- 1 目的 該当ケースの支援内容の検討、ケアマネジメントの支援、地域支援ネットワークの構築、地域課題の把握 など
- 2 内容 サービス担当者会議で解決困難な課題等を多職種で検討、医師によるケアマネに対する医療相談 など
- 3 参加者 該当ケースの関係者及びアドバイザー役の専門職 など

※平子学区、太子学区、大高学区には、同様の趣旨の「地域支援ネットワーク運営協議会」が設置されております。